

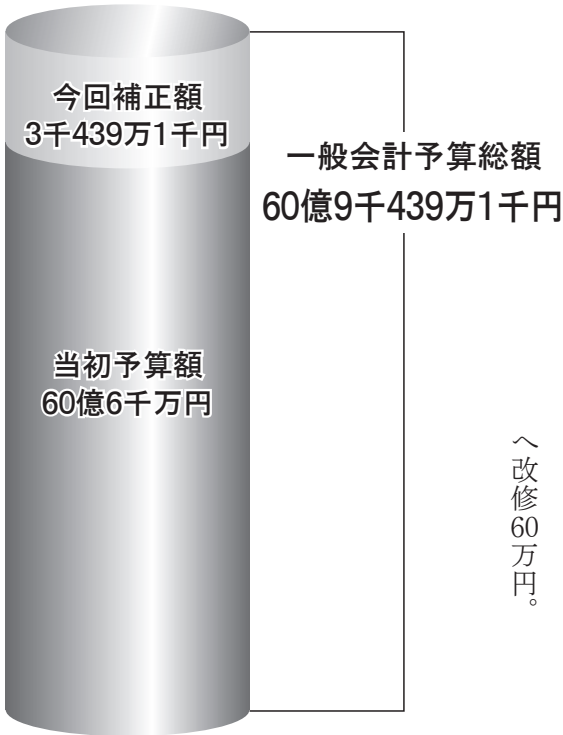
議案第39号  
平成19年度

# 一般会計補正予算(第1号)について

一般会計補正予算審査特別委員長 半澤利貞

歳入歳出それぞれ 3,439万1千円 を追加し  
総額を **60億9千439万1千円** とする。

賛成全員で「可決すべきもの」と決定



## 歳入の主なもの

歴史民俗資料館入館料を100万円増額した。障害者自立支援法による更正医療給付金国県支出金378万円、北越銀行130周年記念事業とし学校図書整備費として40万円寄附。駐車場利用協力金132万円、公共スポーツ施設等活性化補助金200万円。繰越金2千384万8千円増。

## 歳出の主なもの

ノリタ光学跡地の汚染地下水移動調査費として井戸掘削3箇所及び水質検査費用549万円。二層スキー場返還地3.9haの境界測量費750万円。更正給付費504万円、後期高齢者医療システム改修費859万1千円増額し、明許繰越分1千200万円と合算執行する。歴史民俗資料館トイレの和式から洋式へ改修60万円。

## 〔主な質疑〕

- Q**：ノリタ跡地の井戸掘削と今後の監視の目的。  
**A**：現在4箇所の井戸に3箇所を追加掘削する。高速道路側に掘る。今後は検査程度とし、地下水の流れる方向を的確に把握するための削井と検査費である。
- Q**：会社は旧ノリタからエンプラスに移行しているが責任問題はどうか。  
**A**：一度はエンプラスと話し合いを持ったがその後は無い。処理には億単位の金がかかる。土壌汚染防止法は対象外であるが、弁護士とも相談して、エンプラスと話し合いができればと考えている。
- Q**：まだそんなに古くないのに共同浴場の補修費がどこも掛かりすぎ、設計に問題は無いのか。  
**A**：設計上の問題が責任にまで及ぶかは不明である。駒子の湯も換気扇を付けたりして対応している。今後検討する。
- Q**：定住交流促進事業の予算の内訳と季刊誌の考え。  
**A**：布団購入、広告料は「田舎暮らし」という雑誌と県と町でタイアップ広告を出す。雑誌は1万部程度作成。2週間居住、その後清掃委託。10ヶ月借用する。